

二つ枕

「はつね」
初音

杉浦日向子





へサアサ
ようこそその
御来臨。
聞くも涙の
因果嘯の
始りく。

ハイ、
その
女子供衆
よっく
聞かつし。



サテコソ 世の中に
間夫のない女郎と
堅い息子は無し。

所詮
天の理に
かなわザレバ
じきに
大きな病が
出るのは
至極明白。



ソモ これなる男の
親父と云うは
石地藏に釣鐘を
おツかぶせたるが
如き
堅物の本尊也。

その親父の
教えのままに
只、孝行第一と
年月を過せしに
あわれ生れもつかぬ
堅物息子と
なりけり。

いわんや
病身になって
苦をかけるは
結句
親不孝也。

多少遊んで
叱らる方が
親の為にも
良し、おのが
為にも良し。

ガロは強力野菜スープです。色々な才能がグラグラ煮立っています。ガロのエイヨーが身にしみている間は、私は元氣、ダイジョーブという気がします。これから
もガロを食して、モリモリ元氣に、と思います。

ア、
冥加なる哉
チョン／＼。

サレバ
ここに
一人の通人
あり。

息子の不幸を
救わんと、秘術をもって
親父の目をばくらませて
浮世の華を示しける。







ハテ、
わっちゃア
この年まで
ウソなぞは
見たことも
食したことも
ござりませぬ。



嘘ばかり
云いなんです。



ウ、
あいつめが
にくいの。



それが
ウソだ。



あい。

シター

すく



オヤ
千鶴や
まだそこへ
居たかへ。

ヨシく
モウ行つて
寝や。











イエ、
実の
叔父貴
に
ござり
ます。

いっそ
粹だね。



文幸さんは
ぬしの兄さん
かへ？



アイ。
わたくしも
あやかりとう
ござります。

アレサ、
ぬしはそのまま
ずいぶんと良
うおせえす。



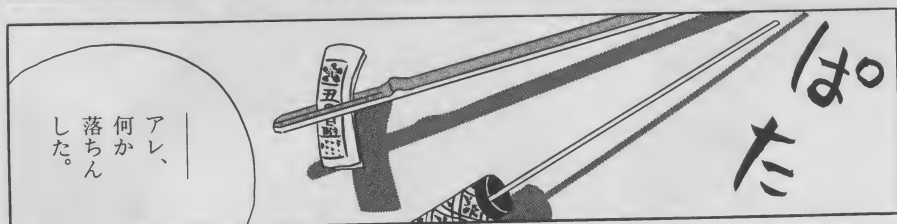
マアサ、
そんな
もので
おざん
しよう
よ。

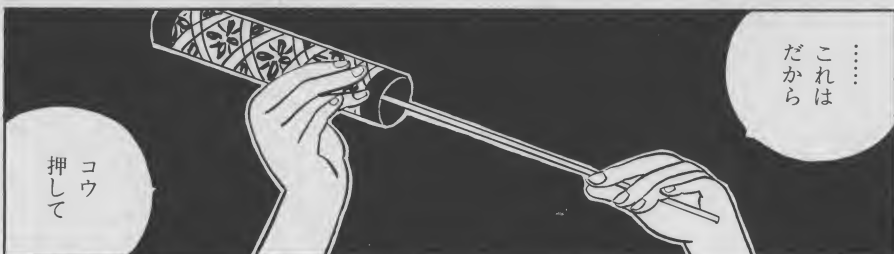
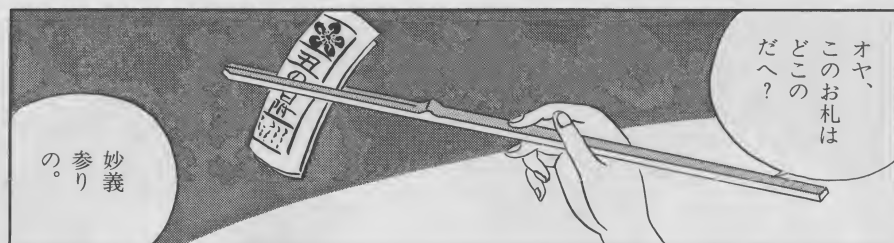
カリ
カリ

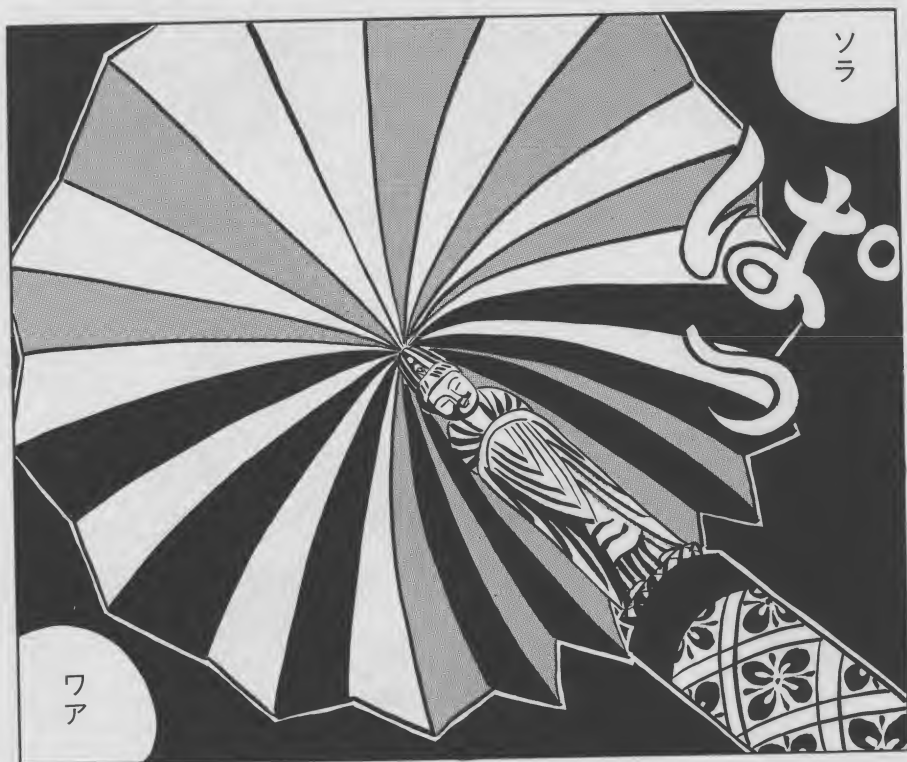


——そして
良い叔父
ですが
親類内の
評判は
あまり
よろしく
ありま
せん。



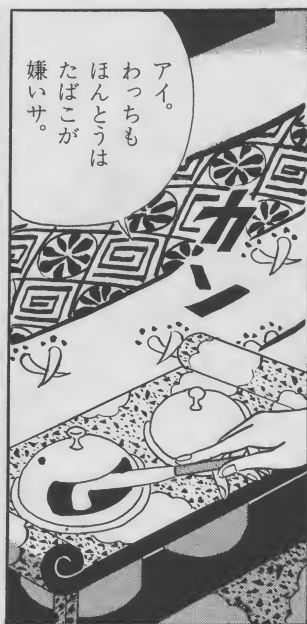










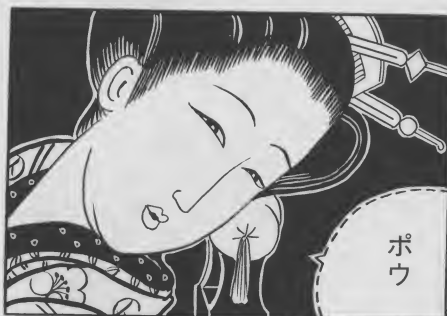
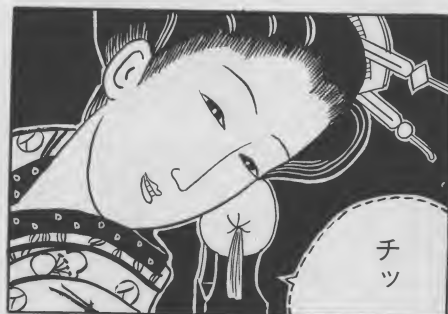














聞かせ
……
なんし。

